

六甲高山植物園 日本最大級のフウロソウ アサマフウロの群落が見頃です！

阪神電気鉄道株式会社(本社:大阪市 社長:秦雅夫)のグループ会社である六甲山観光株式会社(本社:神戸市 社長:宮西幸治)が運営する六甲高山植物園では、大型のフウロソウ「アサマフウロ」が見頃を迎えました。

アサマフウロは、日本のフウロソウの仲間でもっとも大型の種で、濃紅紫色の花が特徴です。園内ではロックガーデンの小川沿いに咲く鮮やかな花が、来園者の目を惹きます。アサマフウロの群落はインスタグラムをはじめとする SNS でも良く映えます。



■アサマフウロ (フウロソウ科)

アサマフウロは、本州中部特産のフウロソウの仲間です。高原の湿った草地に生え、高さは60~80cmになります。花は日本に分布するフウロソウの仲間ではもっとも大型で、径3~4cmの濃紅紫色の美しい花を枝先に2つずつつけます。花弁には濃色の脈が目立ちます。今年は8月下旬から咲き始め、9月下旬頃までお楽しみいただける見込みです。



◆リリースに関するお問合せ先

六甲高山植物園 広報担当

TEL: 078-891-1247 / FAX: 078-891-0137 / 〒657-0101神戸市灘区六甲山町北六甲4512-150

◆営業概要

【入園料】大人(中学生~64歳)620円 / 小人(4歳~小学生)310円 / シニア(65歳以上)520円

【開園期間】3月17日(土)~11月25日(日) 【休園日】9月6日(木)

【開園時間】10:00~17:00(16:30受付終了)